

専用アプリケーションソフトウェア

本機専用アプリケーションソフトウェアは、本機の電力マネジメント設定、内蔵設定を行うときに使用するソフトウェアです。

電力マネジメント設定 (Windows/Macintosh)

本機を外付け型として使用する場合、自動電源OFFの動作設定を行うことができます。

インストール

Windowsの場合：

付属のCD-ROM内のP2用ドライバーを、パーソナルコンピューターにインストールしてください。

このとき、本機専用アプリケーションソフトウェアも同時にインストールされます。インストール手順については、P2用ドライバーインストールマニュアルを参照してください。

Macintoshの場合：

- 1 付属CD-ROMを挿入します。
- 2 CD-ROM内の**Macintosh** フォルダをダブルクリックします。
- 3 **Mac OS X 10.5の場合**
Leopard フォルダをダブルクリックします。
Mac OS X 10.6の場合
Snow Leopard フォルダをダブルクリックします。
Mac OS X 10.7の場合
Lion フォルダをダブルクリックします。
Mac OS X 10.8の場合
Mountain Lion フォルダをダブルクリックします。

- 4 **P2DrivePowerManagement** フォルダをダブルクリックします。
- 5 「**P2DrivePowerManagement.dmg**」をダブルクリックすると新しいウィンドウが開きます。
- 6 開いたウィンドウの中に表示されている「**P2DrivePowerManagement**」をデスクトップなど適当な場所にコピーします。

アンインストール

Windowsの場合：

アンインストール手順については、P2用ドライバーインストールマニュアルを参照してください。

Macintoshの場合：

- 1 「**P2DrivePowerManagement**」を「ゴミ箱」にドラッグし、「Finder」メニューの「ゴミ箱を空にする」を選択します。
- 2 確認ウィンドウの「OK」ボタンをクリックすると削除されます。

電力マネジメント設定ソフトウェアの起動と終了

- 1 本機に付属のACアダプターが、本機のDC IN 16 V端子に接続されているのを確認します。
- 2 本機とパーソナルコンピューターが、USBケーブルで接続されているのを確認します。
- 3 パーソナルコンピューターを起動し、本機の電源ボタンを押して電源をONにします。
- 4 電力マネジメント設定ソフトウェアを起動します。

Windowsの場合：

[スタート] → [すべてのプログラム] → [Panasonic P2] → [P2ドライブ設定] → [Power Management Setting]を選択します。

専用アプリケーションソフトウェア (つづき)

Macintoshの場合：

本アプリケーションソフトウェアのアイコンをダブルクリックしてください。「P2DrivePowerManagement」は、開発元が未確認のため開けません。」という内容の警告ウィンドウが表示されたときは、「OK」ボタンをクリックします。あらためて「Ctrl」キーを押しながら「P2DrivePowerManagement」をクリックして、表示されるメニューで「開く」を選択してください。「P2DrivePowerManagement」の開発元は未確認です。開いてもよろしいですか？」という内容の確認ウィンドウが表示されますので、「開く」ボタンをクリックしてください。

5 電力マネジメント設定ソフトウェアの画面左下が「接続状態：接続中 (DC 16 V 電源)」表示になっていることを確認します。本機の自動電源 OFF の動作設定を行うことができます。(10 ページ参照)

6 電力マネジメント設定ソフトウェアを終了します。

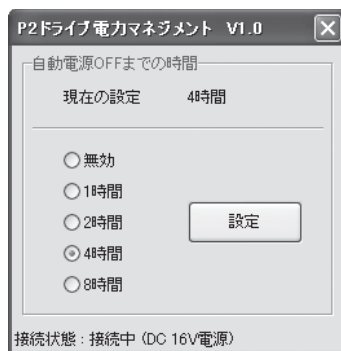
Windowsの場合：

ウィンドウ右上の×ボタンをクリックします。

Macintoshの場合：

ウィンドウ左上の×ボタンをクリックします。

電力マネジメント設定ソフトウェアの画面



自動電源 OFF までの時間設定

本機を外付け型として使用している場合 (ACアダプターで電源供給している場合)、P2カードのリード、ライトなどでP2カードへのアクセスがない状態で放置された場合に、電源を自動的にOFFするまでの時間を設定できます。

無効/1時間/2時間/4時間/8時間から選択できます。

工場出荷時の初期設定は、[4時間]です。

本機がパーソナルコンピューターに外付け型として接続されている場合は、画面左下に「接続状態：接続中 (DC 16 V 電源)」と表示され、設定変更が可能な状態です。接続されていない場合は、「接続状態：切断」と表示され、設定変更はできません。

本機の現在の設定内容は、「現在の設定」欄に表示されます。

設定を変更する場合は、設定選択後、[設定]ボタンをクリックしてください。

変更した設定値は、本機を再起動したあとに有効になります。設定変更後はいったん本機の電源をOFFにし、再び電源をONにしてください。

専用アプリケーションソフトウェア (つづき)

<ノート>

- 本機を内蔵型として使用しているときに電力マネジメント設定ソフトウェアを起動すると、「DC IN 12 V 端子から電源供給されているため、設定を行うことができません。」と表示され、設定変更はできません。また自動電源OFFの機能も無効になります。
- 電力マネジメント設定ソフトウェアは、本機を2台接続している場合には対応していません。設定は1台ずつ接続して行ってください。

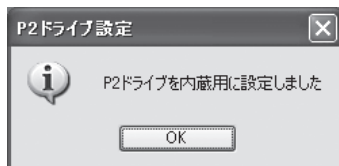
P2 ドライブの内蔵設定 (Windows)

本機を内蔵型として使用する場合に、USB切断をできないようにする設定を行うことができます。USB端子がパーソナルコンピュータの内部にある場合、USBケーブルの抜き差しが容易にできませんので、誤ってUSB切断をしないように、この設定を行ってください。

P2 ドライブの内蔵設定

本機をパーソナルコンピュータの5型ベイに内蔵してお使いになる場合、本機をパーソナルコンピュータに接続したあと、以下の設定を行ってください。

- 1 [スタート]メニューより、[すべてのプログラム] → [Panasonic P2] → [P2 ドライブ設定] と選択し、さらにそこから[P2 ドライブの内蔵設定]を選びます。
- 2 図のようなパネルが表示されますので、「OK」をクリックしてください。



本設定はWindowsでのみ有効です。

P2 ドライブの内蔵設定解除

本機を内蔵して使用するよう設定したパーソナルコンピュータで、接続をやり直して外付けとして使用する場合、以下のように行ってください。

- 1 本機をパーソナルコンピュータに外付けで接続します。
- 2 [スタート]メニューより、[すべてのプログラム] → [Panasonic P2] → [P2 ドライブ設定] と選択し、さらにそこから[P2 ドライブの内蔵設定解除]を選びます。
- 3 図のようなパネルが表示されますので、「OK」をクリックしてください。

